



第11期(2025)CP研究会

一般社団法人日本コミュニティファーマシー協会(JACP)では「患者のための薬局ビジョン」で掲げられているかかりつけ薬剤師・薬局機能、健康サポート機能、高度薬学管理機能修得のための知識、技術、態度、コンピテンシー涵養の研修会を開催します。

オンライン配信研究会

今回は2025年度前期のCP研究会のご案内です。

2021年よりCP研究会はサプスクリプション方式で行っています。JACP会員の方は年会費を納めていれば無料で視聴できます。申し込みをされた方にはZoomのURLをお送りします。また当日リアルタイムでは参加できない方のために録画配信も行っています。これにより日程が合わない方も録画の視聴(一定期間視聴可)ができます。

- 主催 / 一般社団法人 日本コミュニティファーマシー協会(JACP)
- 閲覧方法 / Zoomによるオンライン配信
- 時間 / 各回ともに19時25分～21時
- 対象 / 薬剤師、薬学生、薬局関係者
- 受講料 / 会員無料、一般3,000円
- 申込締切 / 各回の開催日の2日前まで

日時	テーマ	講師	内容
第1回 4/19(土) 19時25分～21時	心不全パンデミック対策と 薬剤師への期待 ～薬・薬連携の扉を拓く～	NPO法人北海道心不全医療 連携アカデミー 石森直樹 株式会社メディカルシステム ネットワーク 薬局事業本部学術部・ なの花北海道 新垣萌 市立札幌病院薬剤部 二木祐輔	2024年調剤報酬改定で調剤後薬剤管理指導料に慢性心不全が追加になりました。今後、75歳以上の高齢者が増加し、心不全パンデミックが予想されています。慢性心不全の患者さんが入退院の繰り返しをしないように医師、薬局薬剤師、病院薬剤師の3者からのお話をきき、薬局できることを学び、連携のあり方を学びます。日本心不全学会と日本薬剤師会が編集した「薬剤師による心不全服薬管理指導の手引き」も交えながらお話しいただきます。
第2回 5/17(土) 19時25分～21時	現代の看取りとACP	いのちファミリークリニック 院長 遠藤英俊	この研修は、地域連携薬局の地域包括ケア継続研修に該当します。遠藤医師は国立長寿医療研究センターなどで長年にわたり勤務をし、2021年に愛知県稲沢市に開業されています。特に認知症の早期発見・早期治療に努め、看護やケア、社会福祉制度の専門家や総合病院との連携を図り看取りにも取り組んでおられます。2024年調剤報酬改定で、在宅薬学総合体制加算の要件となった、ACP(アドバンス・ケア・プランニング)いわゆる人生会議についてもお話しいただきます。
第3回 9/20(土) 19時25分～21時	発生機序から学ぶ副作用と 服薬指導 ～副作用機序別分類～	特定非営利活動法人どんぐり 未来塾 代表理事 佐藤ユリ	どんぐり未来塾は、「患者さんを副作用から守ろう!」を合言葉に、薬剤師が行う副作用モニタリングについて研究し、多くの薬剤師に情報提供している薬剤師の有志によるNPO法人です。薬剤師の副作用を機序別に分類したデータベースを構築し、副作用チェック&スタディアプリ「どんぐり」も開発しています。その内容などもお話しいただきます。